

古戦場公園再整備事業について

1 事業概要（別紙 1）

- (1) 古戦場公園再整備基本計画では、東側ゾーンに、「小牧・長久手の戦い」に関する展示を行うガイダンス施設を整備する計画となっています。
- (2) 古戦場公園の西側ゾーンに、古民家を移築し、歴史民俗体験施設として整備し、長久手の歴史民俗資料の展示や体験施設としての役割を担う計画となっています。

2 令和 3 年度の実施内容

- (1) 「長久手合戦図屏風」の複製作品制作
 - ア 公益財団法人徳川黎明会徳川美術館所蔵の「長久手合戦図屏風」の復元模写を愛知県公立大学法人愛知県立芸術大学に依頼しました。
※令和 6 年度に完成予定
 - イ 制作費用は長久手中央土地区画整理組合から寄附をいただきました（寄附金額 19,441,208 円）。
- (2) 樹木伐採工事
公園利用者の安全が危ぶまれる枯木、史跡地の通景を阻害している庄九郎塚周辺の樹木を伐採しました。
- (3) 古戦場公園再整備事業市民ワークショップ
令和 3 年 11 月及び令和 4 年 2 月に長久手市岩作石田地内古民家で開催しました。今後の古民家活用や歴史民俗体験施設で実施する体験活動の説明等を行いました。

3 令和 4 年度予算の附帯決議について（別紙 2）

令和 4 年 3 月 24 日付で令和 4 年度予算の主屋・収蔵庫・納屋の設計委託料が議決されましたが、附帯決議が付されました。

4 市民からの陳情書について（別紙 3）

- (1) 令和 4 年 8 月 22 日付けで市民から古民家の移築に関する陳情書が市議会に提出されました。
- (2) 令和 4 年 9 月 5 日に開催された令和 4 年第 3 回定例会の総務くらし建設委員会において、陳情内容が審査され、陳情事項(1)及び(2)について、議会から市に対して善処方を求めることとなりました。 <裏面へ>

5 古民家移築に関する対応方針について（別紙4）

令和4年9月21日に開催された令和4年第3回定例会総務くらし建設委員会において、古民家移築に関する市の対応方針を議会に説明しました。併せて、古民家事業に係るこれまでの経過を説明しました。

6 今後のスケジュールについて（予定）

(1) 東側ゾーン

ア 令和4年度

展示実施設計業務、建築・造園実施設計修正業務、樹木伐採工事の実施

イ 令和5年度

築山造成工事の実施、ガイダンス施設建設工事に着手

※築山造成工事については、令和5年1月から放送される大河ドラマ「どうする家康」に合わせて、多くの観光客が見込まれるため、令和4年度の事業実施は見送り、令和5年度の後半に工事時期を見直しました。（令和5年11月頃着手）。

ウ 令和6年度

ガイダンス施設建設工事の実施、展示制作業務に着手

エ 令和7年度

展示制作業務の実施、ガイダンス施設共用開始

(2) 西側ゾーン

ア 令和4年度

古民家設計業務の実施（解体工事の設計及び建築設計）

イ 令和5年度

古民家解体工事、歴史民俗資料館基本設計業務の実施

ウ 令和6年度

古民家建築工事、歴史民俗資料館実施設計業務の実施

エ 令和7年度

歴史民俗資料館建設工事の実施

(3) 古戦場公園再整備事業市民ワークショップ

再整備後の古戦場公園で活動いただく市民を発掘するとともに、古戦場公園再整備事業の周知を行うため、引き続き、市民ワークショップを行います。なお、令和4年度第1回目の市民ワークショップを10月22日（土）に長久手市岩作石田地内古民家で開催します。